

| | |
|-----------------------|---|
| <p>マクロ経済 産業動向</p> | <p>(1) 【9日 Daily Star 紙】 ニューヨーク連銀にあるバングラデシュ銀行（中央銀行）の口座が、何者かによりハッキングされ、総額1億100万ドルの預金が不正送金されていたことが明らかになった。2月4日、ハッカーはまずバングラデシュ銀行のシステムに侵入し35件の架空の支払いオーダーをニューヨーク連銀に対し依頼。この内30件はニューヨーク連銀のシステムにブロックされたが、残り5件の支払いが実行され、フィリピン（8,100万ドル）とスリランカ（2,000万ドル）の銀行に送金された。尚、スリランカに送金された資金は、受取口座名が間違っていた為、着金しなかった。</p> <p>(2) 【16日 Daily Star 紙】 15日、Rahman 中央銀行総裁は、ハッキング事件の責任を取り総裁職を辞任した。またバングラデシュ政府は、2人の副総裁も解任した。Rahman 総裁の後任には、国营 Sonia 銀行の頭取を務める Fazle Kabir 氏（元財務次官）が任命された。</p> <p>(3) 【19日 Financial Express 紙】 デスクトップ型パソコンの売り上げは、ノートパソコンやタブレットの普及により、ここ数年で急速に落ち込んでいる。3年前はデスクトップとノートパソコンの売上比率は45対55であったものが、現在は35対65に開いている。</p> <p>(4) 【17日 Daily Star 紙】 2015年のトラクターの売上は、前年比10%増の4,150台に達した。業界関係者によれば、これはレンガ工場主や精米業者による運搬目的の購入が増加した為である由。一方、耕運機の2015年の販売台数は前年比35%増の40,000台であった。尚、1990年代のトラクター及び耕運機の普及率は僅か35%であったが、2015年には95%に達している。</p> <p>(5) 【17日 Daily Star 紙】 ダッカで必要な生活費が、カナダのモントリオールと同じであると聞かされたら、あなたは信じられるだろうか。イギリスの「The Economist」誌の最新号に、2015年の都市別生活費ランキングが掲載され、ダッカは133都市中71位であった。カナダ最大の都市トロントは81位でダッカよりも安く、またメキシコシティーやイースタンブルもダッカより低い順位だった。</p> <p>(6) 【22日 Daily Star 紙】 （乾季に栽培される）Boro 米の耕作面積が、昨年の484ヘクタールから今期は466ヘクタールに減少している。これは、ここ数カ月の米価の低迷が原因。実際、2015年11月は1maund (=37.3kg) 当たり</p> |
|-----------------------|---|

| | |
|----------------------|--|
| | <p>680 タカであったが、現在は 550～560 タカに下落している。一方、米 1maund を栽培するには 600 タカの費用が掛かると言われていることから、「多くの農民が米ではなく小麦やジャガイモ、豆などの換金作物に流れている」と専門家は述べた。</p> <p>(7) 【23 日 Daily Star 紙】 22 日、カナダ大使館と縫製業輸出協会 (Bangladesh Garment Manufactures and Exports Association : BGMEA) の共催によるセミナーで、Laramee カナダ大使は「環境に配慮した工場は、労働者の安全性や健康に関する被害を削減するだけではなく、生産性も高める」とその意義を強調した後、「既に幾つかの工場は USGBC (US Green Building Council) の環境基準 (LEED Certificate) を取得済みだが、多くの工場は未取得であり、これを促進していく必要がある」と述べた。</p> <p>(8) 【25 日 Daily Star 紙】 2015 年における携帯電話大手 3 社 (Grameenphone、Banglalink 及び Robi) のデータ送受信料収入は、前年比 69% 増の 169.9 億タカに達した。これら 3 社の収入に占めるデータ送受信料の割合は、3G サービスの拡大を背景に 2013 年の 2%、2014 年の 5% から 2015 年は 10% へと増加傾向にある。</p> |
| <p>財政 税制</p> | <p>(1) 【3 日 Daily Star 紙】 2 日、Muhith 財務大臣は来年度予算の編成に向けシンクタンク数社と意見交換を行った。この中で、同大臣は来年度予算の規模は今年度比 15% 増の 3 兆 4,000 億タカを想定していることを明らかにした。また開発予算は 1 兆 1,300 億タカ (今年度 9,700 億タカ)、税収は 2 兆 4,800 億タカ (同 2 兆 844 億タカ) を予定している。</p> <p>(2) 【24 日 Daily Star 紙】 今年度当初 8 か月間 (2015 年 7 月～2016 年 2 月) の歳入額は、前年同期比 14.42% 増の 9,135 億タカに達した。これは貿易量が前年よりも増加したことが背景。同期間の輸入額は前年同期比 6.73% 増加している他、輸出額も同 9% 増加している。</p> |
| <p>金融・物価・ 為替</p> | <p>(1) 【4 日 Daily Star 紙】 2016 年 2 月の海外送金額は前年同月比 4.2% 減の 11.3 億ドルに留まり、ここ 4 か月間では最も低い金額となった。中央銀行関係者は「原油価格の低迷により中東諸国では、多くのプロジェクトが行き詰まっていることが、海外送金額に影響している」との見方を示した。</p> <p>(2) 【9 日 Daily Star 紙】 2016 年 2 月の物価上昇率は前月より 0.45% 下落し 5.62% に留まった。これは 41 か月ぶりに低い水準。食品分野の物価上昇率は前月比 0.56% 減の 3.77%、非食品分野では同 0.28% 減の 8.46% となった。</p> |

| | |
|----|--|
| | <p>中央銀行関係者は、「好調な農業生産や国際市場における食品価格の低下が食品部門の物価上昇率を抑えている」との見方を示した。</p> <p>(3) 【25日 Financial Express 紙】 4月14日のバングラデシュ新年 (Pahela Baishakh) に向けて魚 (Hilsa: ジギョ) の価格が急騰している。バングラデシュでは新年に Hilsa が振る舞われることが多い為、流通業者が意図的に貯蔵し市場への流通量を減らしていることが原因。中型の Hilsa は、先週は1匹当たり 700~750 タカで取引されていたものが、今週は 1,000~1,200 タカで取引されている。</p> <p>(4) 【27日 Daily Star 紙】 2016年1月の携帯電話を通じた資金取引額は、前年同月比 47.7%増の 1,675.5 億タカに達した。2014年1月は 714.9 億タカ、2015年1月は 1,133.7 億タカであり急成長している。中央銀行関係者は「近年、貧困層の経済活動も活発になっており、この結果、携帯電話を通じた金融取引も活発になっている」と述べた。</p> |
| 投資 | <p>(1) 【21日 Daily Star 紙】 バングラデシュでは Sustainable Development Goal (SDG) を達成する為に、年間 939 億ドルの追加投資が必要である。SDG では 2030 年までに 17 項目のゴールを達成することが求められているが、バングラデシュでは、この為に年間 1,534 億ドルの投資が必要であると言われている一方、現在の投資額は年間で 595 億ドルのみである。</p> <p>(2) 【22日 Financial Express 紙】 アメリカのシリコンバレーに拠点を置く Fenox Venture Capitals 社はバングラデシュを訪れ、「我々は今後 10 年間でバングラデシュ企業に対し 2 億ドルの投資を行う。」と述べた。更に同社は、当面は特に IT、e-commerce 及び医療保健分野に焦点を当てる方針を明らかにした他、既に Prio.com、Shohoz.com 及び HandyMama.com に対し投資を行ったことも明らかにした。</p> |
| 貿易 | <p>(1) 【10日 Daily Star 紙】 2015年にインドより輸入された木綿は、前年比 36%増の 299 万 bale (1bale=218kg) に達した。これは 2015年における木綿の輸入総量 (610 万 bale) の 49%を占め、インドが最大の供給国となった。一方、縫製業界からは「木綿供給をインドに依存するべきではない」として警戒する声も上がっている。</p> <p>(2) 【11日 Daily Star 紙】 食品加工最大手の Pran 社は、じゃがいもの輸出を開始した。まず今年 4,000 トン (=76 万ドル相当) をマレーシア、シンガポール及びブルネイに輸出する予定。その後、中東諸国や香港、ネパール、スリランカなどにも輸出を拡大し、最終的に 40,000 トンの輸出を目指す</p> |

| | |
|-----------------------|---|
| | としている。 |
| 雇用問題 海外出稼ぎ 社会保障 | <p>(1) 【8日 Financial Express 紙】</p> <p>ダッカの調査会社は「Garment Workers in Bangladesh: Social Impact of the Garment Industry」と題する報告書を発表し、この中で①（従前は 80%以上と考えられていた女性労働者の割合は）65%程度であること、②月収が 6,000 タカ未満の労働者は僅か 0.3%しか過ぎないこと、③労働者の約 40%は月に平均 3,000 タカの仕送りをしていること等を明らかにした。</p> |
| 対日関係 日本企業 | <p>(1) 【30日 bdnews.com】</p> <p>河野 JETRO ダッカ事務所長は、ダッカ日本商工会議所の年次総会のサイドラインで bdnews.com のインタビューに応じ、「2014 年の安倍首相のバングラデシュ訪問以降、日本企業のバングラデシュ進出は加速した。2015 年には 50 社が進出し、累積で 200 社を超えている。一方、日本では未だにバングラデシュには“貧しい”というイメージが先行する為、バングラデシュ側は“ブランディング”が必要である」と述べた。</p> |
| 社会 | <p>(1) 【8日 Daily Star 紙】</p> <p>この 10 年間で女性世帯主世帯数が約 6 倍に増加しており、従来の「女性は専業主婦」という伝統的な価値観から転換していることが伺える。2003 年の女性世帯主世帯数は 6.2 万世帯であったが、2013 年は 36.3 万世帯にまで増加した。また女性経営者の企業数も 2013 年は 59,793 社であり、2003 年から 38%増加した。世銀のエコノミストは「今や女性は、それまで男性が公私にわたり実施可能だったことの殆どを実施することが出来る」と述べた。</p> <p>(2) 【25日 Daily Star 紙】</p> <p>24 日、バングラデシュ政府は貧困状態にある 10 万世帯に対し「Health Card」は配布する事業を開始した。同カードは 1 世帯当たり 1 枚ずつ配布され、50 の疾患に関する治療を無料で受けることが可能となる。Nasim 保健大臣は「高齢人口、複合疾患および医療費の増加に伴う問題を解決することが同事業の目的である」と語った。</p> <p>(3) 【29日 Financial Express 紙】</p> <p>ダッカ市内の Nilkhet 地区は古本街になりつつある。同地区には 480 店の本屋が存在するが、その内 85%は古本を扱っている。ある古本店主は「1 日の平均売上は 11,000 タカから 14,000 ほどだ」と述べた。</p> |

(了)